

# 花 ま つ り

大阪市仏教会～お釈迦様の誕生をお祝いして～

記念講演： みようこうにん 妙好人 けんさ 源佐 2023. 4. 6 (木)

フロのギタリストの古川忠義さん。

輝かしい経歴をお持ちです。ご自身の生活を見直し、  
仏教の勉強をしていく中で得度し、僧侶となりました。  
得度されたのが2010年。それ以来お坊さんギタ  
リストとしてご活躍中です。



ソ프라/歌手の山口ひとみさん。

クラシック、シャンソン、タンゴ、カンツォーネ、ミュージカ  
ル曲、映画音楽、昭和歌謡等ジャンルを越えて歌う「ソ  
프라/マルチシンガー」さんです。コンサート、ライブ、ホ  
テルでのティナーショー、イベントで活躍中。ドイツのピ  
アソングやヨーテルを歌える数少ない歌手です。



音楽家の中尾唱さん。

編曲家・アレンジャーさん。NHKのうたこん等で指揮  
者をされています。最近では2022年発売の演歌歌  
手の丘みどりさんの「雪陽炎」を作曲。ツアー等は必ず  
帯同されているそうです。



# 「因幡の源左さん」



浄土真宗の篤信(とくしん)な念仏者を称(た)えて「妙好人(みょうこうにん)」と呼んでいますが、その妙好人の一人に「因幡の源左さん」がいます。

足利源左さんの父親は 40 歳の頃にコレラにかかりました。激しい下痢と嘔吐の苦しみの中で、18 歳のわが子に最後の力を振りしぼって、「**おらが死んだら親さまをたのめ**」と言い残しました。「親さま」とは阿弥陀さまのことです。それを聞いた源左さんは、十余年にわたって「死とは」「親さまとは」「たのむ(おまかせする)とは」という疑問を背負って、苦難の求道(くどう)をすることになります。源左さんにとって、父・善助の遺言が仏教を聞き始める動機となりました。今まで考えたことのない宗教の問題を、昼夜を問わず考え、仕事も手につかないほどでした。しかし、お寺に参ってお説教を聞いても、京都に行って学者に聞いても、うちがあかない日々が、それから 10 年余り続きましたが、ある時牛のテンに気づかされ、ふっと領解できたのです。それ以後、源左さんは何事にも阿弥陀仏の教えを聞いて生きる人生を歩まれたのでした。「一人残らず助かる」父・善助の遺言のおかげで真剣に仏教を聞く身となった源左さんは、自分が悪業(あくごう)煩惱を抱えたまま、間違いなく阿弥陀仏に救われることを聞き続けていきました。



古川忠義さんの法名は 釋 蓮樂(れんぎょう)。宝塚市の光圓寺様の衆徒です。この度は、お念仏のみ教えを慶ばれた妙好人・因幡の源左さんの御生涯をギターで弾き語りされました。物語の中で金子みすゞさんの詩「さびしいとき」や「こだまでしょうか」等に曲をつけて浄土真宗のみ教えをわかりやすくお伝え下さいました。流石はフ口で、歌声もとても素敵でした(\*´艸`)

古川忠義さんによります「妙好人 源佐」の後は山口ひとみさん、中尾唱さんのコンサート。  
途中からは古川忠義さんも加わって素敵な演奏と歌声を聞かせていただきました。

## タイトル

・さくら/森山直太郎

・糸/中島みゆき

・花/喜納昌吉

・島唄/THE BOOM

・木蘭の涙/スターダストレビュー

・上を向いて歩こう



・心の瞳/坂本九

・ある恋の物語/ラテン音楽

・What a wonderful world/サッチモ

・いのちの理由/さだまさし

・おお我が人生/シャンソン



一曲ずつ曲の説明があり、意味を知らずに何気なく聞いたり歌ったりしていましたが、意味を知ると涙なしには聞くことが出来ない曲も沢山ありました。お釈迦さまの降誕会だからこそ、世界の悲惨な情勢に寄り添う曲を披露して下さいました。



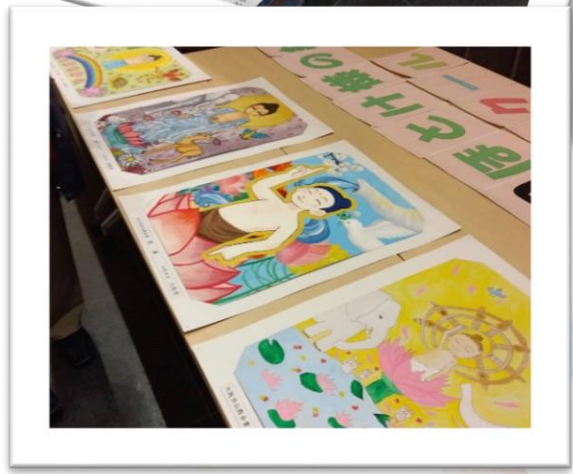
沖縄の曲の「花」は基地を花園に替えて、武器を楽器に替えて、戦争をお祭りに替えてお互いの文化を尊重しながら平和にすごそうという願いがこめられた歌です。



また、同じく沖縄の「島唄」は戦争時の事が歌われています。テイゴの花の鮮やかな赤は争いや血を思わせ、ウージの森はサトウキビ畑の防空壕。皆で隠れて励まし合っても、肉親や友人同士で殺し合い千代の別れがあった。そんな辛い事実を忘れず、その悲しい涙も愛も本土に届け、悲惨な事実を繰り返してはいけなさと教えてくれる歌です。

全て無料で聞かせていただきましたが、勿体無い、フロのミュージシャンによります素晴らしい演奏・歌声でした。もっともっと多くの方々に聞いていただきたかったです。またご縁がありましたらご案内致します。





花まつりに向けて、様々な地域から多くの子ども達がほとけ様の絵を描いて応募してくれた作品が展示してありました。絵のタッチも色使いも素敵な作品ばかりです。

東北・熊本益城町復興支援の物販がありました。どれも美味しそう！！僅かばかりですが購入、協力させていただきました。平和について改めて考えさせられる花まつりのご縁でした。お釈迦さま有り難うございます。